

「自分で考えて買いサインを作るーJP分析ー」

JP分析シートで売買サインを作る事は、とっつきにくいと感じられる方も多いかと思われます。

そこで今回は、自分で考えながらサインを作る方法について解説していきます。

JP分析には、簡単に売買サインをつくる「売買条件作成」機能というものがありますが、今回は使いません。

この機能だと、細かい条件が作成出来ませんので。ある程度機能に慣れたら次のステップ進んでいきましょう。

■買いサインの作り方

まず、自分はどのようなタイミングで買いたいかを考えます。

安いところで買いたい、高値を抜けてきたら買いたい、などと色々頭に思い浮かべることでしょう。

以下はあくまでも一例です。

わたしが考えたのは、安いところ。短期間に急落し、ドンドン下がっている、コツンと底打ちしたかな？と思わせるタイミングで買いたいと思いました。

○短期間に急落という条件は、どのようなものなのかを考えてみましょう。

たくさんアイデアがあると思います。

ここでは、2週間で高値から25%以上下がったところとします。

1000円の株価なら、2週間で750円以下になってしまったという銘柄です。

この条件はJP分析シートで表現するようになります。

最高値周期に「10」

最高値比率に「0.75」以下となります。

最高値 周期	10
最高値比率 以上	
最高値比率 以下	0.75
最高値日柄 以上	
最高値日柄 以下	

以下の項目に0.75（7割五分）ですから、0.5（5割）でも0.1（1割）でもいいわけです。

0.8（8割）ではダメ。合格してきません。1000円の株価が800円まで下がってもダメという事です。

○次にドンドン下がっているという事は、安値が更新し続けていると考えました。

そして、この下がっている最中に上昇に転じたとしても安値からあまり日数が経過していないところ。

これを具体的に考えると、下がっているといっても何日なの？となります。そこで、上述の条件に合わせて2週間（10日）とします。

2週間（10日）、毎日下がり続けてもいいのですが、そんな銘柄は少ないだろうと。

そこで2週間（10日）の内、半分（5日）以上は安値を更新しているとしました。
10日間の内、4日とか3日の安値更新ではダメです。

安値を更新している中でも、多少の上昇はあると考え、2日以内であれば、反騰は認めるとします。

この条件をJP分析シートで表現するとこうなります。

新値周期 「10」
安値更新本数 「5」以上
高値更新本数 「2」以下

新値周期	10
安値更新本数 以上	5
安値更新本数 以下	
高値更新本数 以上	
高値更新本数 以下	2

●新値更新の解説

- ・安値更新本数
過去 xx 日間（新値周期）の**最高値から何本安値を更新**しているか

更新した本数のみを数える。更新しなかった場合は、「0」ではなく、直前の更新本数が入る。

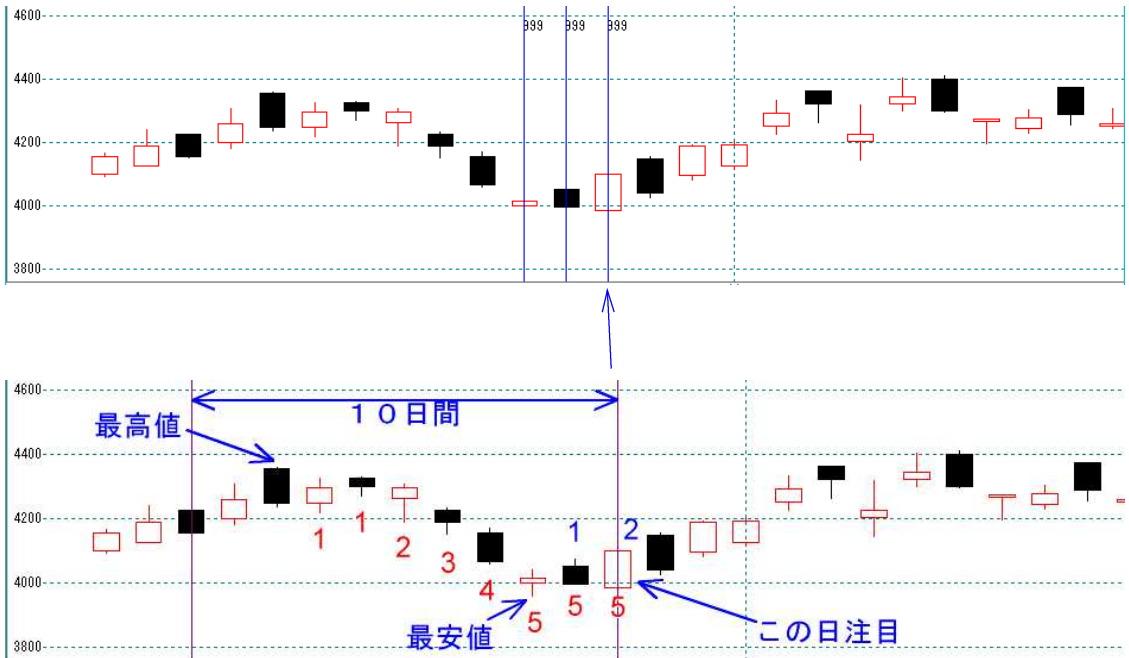
例 更新した 更新した **更新しない** **更新しない** 更新した という日柄の場合
本数 1 2 **2** **2** 3

※注意点 **更新しないと、ずーっと直前の数値がセット**されます。

- ・高値更新本数
過去 xx 日間（新値周期）の**最安値から何本高値を更新**しているか

具体例

新値周期 「10」
安値更新本数 「5」以上
高値更新本数 「2」以下



○コツンと底打ちしたという条件ですが、これもまたアイデアはある事でしょう。

前日からザラ場で安値を更新したが、引けでは持ち直して陽線となったローソク足の型を思い浮かべました。

これを J P 分析シートで表現するとこうなります。

陽線 「1」
安値切り下がり 「3」

陽線・陰線?	1
高値切り上・下がり	
安値切り上・下がり	3

ここまでの、とりあず買い条件はお終いとします。

完成したJP分析シートはこうなります。今回は105番に作成

コメント		印刷		変更		初期化		保存		一覧表		CSV		取込		一括		印刷2		白	
短期弾性値	以上	出来高倍率	以下	最高値・最安値	周期	出来高水準	周期														
短期弾性値	以下	最大出来高	周期	最高値/最安値	以上	出来高水準	以上														
中期弾性値	以上	最大出来高か?		最高値/最安値	以下	短中M間カイリ	以上														
中期弾性値	以下	短弾	向き	最安値・最高値	周期	MACD①(4-20)	向き														
長期弾性値	以上	中弾	向き	最安値/最高値	以上	MACD②(5-20)	向き														
長期弾性値	以下	長弾	向き	最高値/最高値	以下	短M/中M	位置														
MAV指標	以上	MAV	向き	最高値	周期	生中弾/中弾	位置														
MAV指標	以下	短期M	向き	最高値/安値	以上	生中弾/長弾	位置														
短期M指標	以上	中期M	向き	最高値/安値	以下	株価水準	以上														
短期M指標	以下	生短弾	向き	最安値	周期	株価水準	以下														
中期M指標	以上	生中弾	向き	最安値/高値	以上																
中期M指標	以下	生長弾	向き	最安値/高値	以下																
生短弾性値	以上	短コスト	向き	長コスト/前日安値	以上																
生短弾性値	以下	長コスト	向き	長コスト/前日安値	以下																
生中弾性値	以上	短/長コスト	位置	長コスト/前日高値	以上																
生中弾性値	以下	短コスト上/下抜け		長コスト/前日高値	以下																
生長弾性値	以上	長コスト上/下抜け		生短弾/短弾	位置																
生長弾性値	以下	短長DC後日柄	以上	終値/高値	以上																
最安値	周期	短長DC後日柄	以下	終値/高値	以下																
最安値比率	以上	短長GC後日柄	以上	終値/安値	以上																
最安値比率	以下	短長GC後日柄	以下	終値/安値	以下																
最安値日柄	以上	短弾/中弾	位置	新値	周期																
最安値日柄	以下	中弾/長弾	位置	安値更新本数	以上																
最高値	周期	短弾/長弾	位置	安値更新本数	以下																
最高値比率	以上	陽線・陰線?		高値更新本数	以上																
最高値比率	以下	高値切り上/下がり		高値更新本数	以下																
最高値日柄	以上	安値切り上/下がり		足取り・5本設定																	
最高値日柄	以下	RJ指数	以上	ハイ・ローバンド	周期																
出来高倍率	周期	RJ指数	以下	ハイ・ローバンド	向き																
出来高倍率	以上	RJ指数	向き	短中M間カイリ	以下																

■合格数グラフ



上昇中は合格しにくい

■ 検証

J.P分析検証実行中

銘柄数: 3766 / 3766

銘柄 9997 ベルーナ

閉じる 印刷

結果 白

90%以上上昇の確率	0.87	90%以上上昇の件数	3
80%以上上昇の確率	0.00	80%以上上昇の件数	0
70%以上上昇の確率	0.87	70%以上上昇の件数	3
60%以上上昇の確率	0.87	60%以上上昇の件数	3
50%以上上昇の確率	1.17	50%以上上昇の件数	4
40%以上上昇の確率	3.79	40%以上上昇の件数	13
30%以上上昇の確率	7.58	30%以上上昇の件数	26
20%以上上昇の確率	9.62	20%以上上昇の件数	33
10%以上上昇の確率	26.82	10%以上上昇の件数	92
5%以上上昇の確率	23.32	5%以上上昇の件数	80
5%未満上昇の確率	25.07	5%未満上昇の件数	86
30%以下に抑えたい		全件数	343

J.P分析検証結果

検証期間 2019/01/11 ~ 2019/12/30

売買期間 20

シート番号 105 ~ 105 まで

閉じる 印刷

白

90%以上の平均上昇率	154.64	90%以上上昇に要した日数平均	15.67
80%以上の平均上昇率	0	80%以上上昇に要した日数平均	0
70%以上の平均上昇率	73.32	70%以上上昇に要した日数平均	12.00
60%以上の平均上昇率	66.95	60%以上上昇に要した日数平均	10.00
50%以上の平均上昇率	54.56	50%以上上昇に要した日数平均	14.00
40%以上の平均上昇率	46.76	40%以上上昇に要した日数平均	12.62
30%以上の平均上昇率	34.81	30%以上上昇に要した日数平均	12.12
20%以上の平均上昇率	24.23	20%以上上昇に要した日数平均	13.39
10%以上の平均上昇率	14.62	10%以上上昇に要した日数平均	10.62
5%以上の平均上昇率	7.14	5%以上上昇に要した日数平均	8.30
5%未満の平均上昇率	2.49	5%未満上昇に要した日数平均	3.59
全体平均上昇率	16.17		

と、ここまでサラリと流していますが、実際は試行錯誤を何回もしています。

このシートを一発で作成出来たわけではありません。

今回でいうと、短期間でどのくらい下がった銘柄にしようかと考えました。

20日間で、2割安。とか3割安。または10日間で、2割安、3割安など。

20日間で3割安のシートはこうなります。

最高値 周期	20
最高値比率 以上	
最高値比率 以下	0.7
最高値日柄 以上	
最高値日柄 以下	
山場高値率 周期	

検証結果

銘柄数: 3766 / 3766		閉じる	印刷
銘柄 9997 ベルーナ		結果	白
90%以上上昇の確率	0.76	90%以上上昇の件数	47
80%以上上昇の確率	0.39	80%以上上昇の件数	24
70%以上上昇の確率	0.83	70%以上上昇の件数	51
60%以上上昇の確率	0.93	60%以上上昇の件数	57
50%以上上昇の確率	2.29	50%以上上昇の件数	141
40%以上上昇の確率	3.67	40%以上上昇の件数	226
30%以上上昇の確率	6.90	30%以上上昇の件数	425
20%以上上昇の確率	11.46	20%以上上昇の件数	706
10%以上上昇の確率	26.81	10%以上上昇の件数	1652
5%以上上昇の確率	21.21	5%以上上昇の件数	1307
5%未満上昇の確率	24.75	5%未満上昇の件数	1525
		全件数	6161

ここは30%をきっているのでOK

合格数が多すぎる

10日間で2割安のシートはこうなります。

最高値	周期	10
最高値比率	以上	
最高値比率	以下	0.8
最高値日柄	以上	
最高値日柄	以下	

検証結果

銘柄数: 3766 / 3766		閉じる	印刷
銘柄 9997 ベルーナ		結果	白
90%以上上昇の確率	0.75	90%以上上昇の件数	95
80%以上上昇の確率	0.28	80%以上上昇の件数	36
70%以上上昇の確率	0.44	70%以上上昇の件数	56
60%以上上昇の確率	0.79	60%以上上昇の件数	100
50%以上上昇の確率	1.62	50%以上上昇の件数	205
40%以上上昇の確率	2.40	40%以上上昇の件数	305
30%以上上昇の確率	5.19	30%以上上昇の件数	659
20%以上上昇の確率	10.93	20%以上上昇の件数	1387
10%以上上昇の確率	26.55	10%以上上昇の件数	3370
5%以上上昇の確率	21.83	5%以上上昇の件数	2770
5%未滿上昇の確率	29.22	5%未滿上昇の件数	3708
		全件数	12691

30%はきっているがもう少し何とかならないか？

合格数が多すぎ

条件を厳しくしよう

こうした繰り返しをして、今回のシートとなります。

自分の思い描いたここで買いたいという内容を、数値としてJPシートへ落としていく作業は省くことが出来ません。

曖昧な部分を具体的にしていく事が重要です。

安いところを買いたい→株価が安いのか、それともチャートを見て下がっているものかいいの？

ではチャートを見て下がっているものかいいとは、どんな感じで下がっているのか？
→実際にチャートを見て、日柄を数えてシートに周期入力、下落幅を調べます。

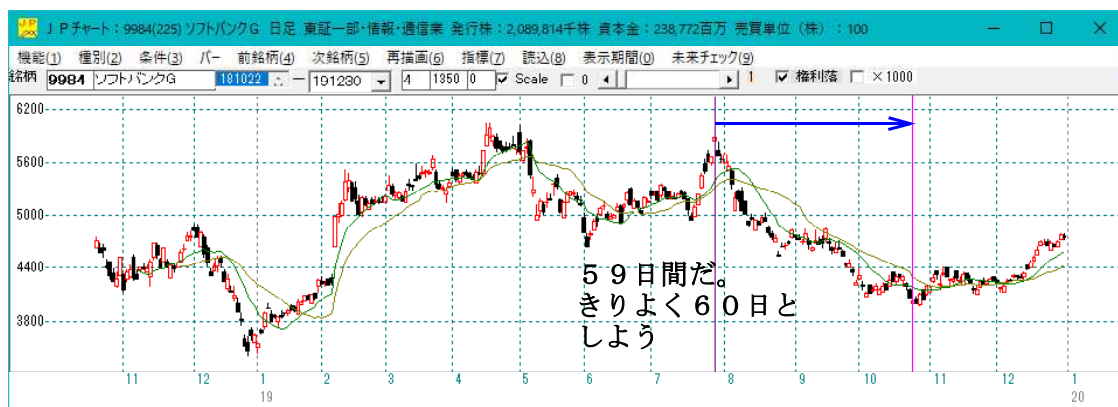
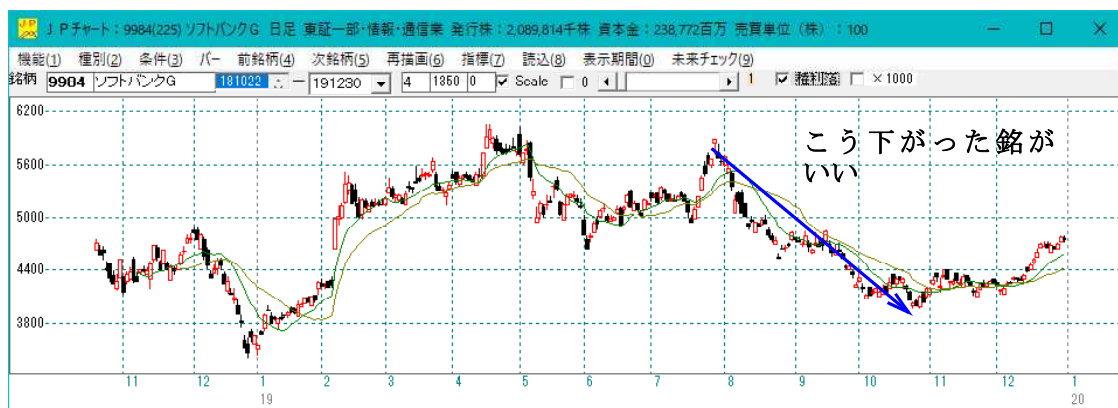
地道に試行錯誤してってください。最初からサクサク出来る人はいませんから。あとは、完璧なシートは出来ませんから、どこまで妥協するかです。今回は、合格した銘柄の内、7割は+5%のタイミングがある条件でいこうと決めました。

J Pシートの各項目の内容は、マニュアルに載っています。

<http://www.neuralnet.co.jp/user/manual/index.html>

読んでも分からない場合は、周期をセットし、数値の読み取りをしましょう。

■チャートを見て、買いサインをつくっていく



とりあえず、周期だけを入力 最高値周期「60」

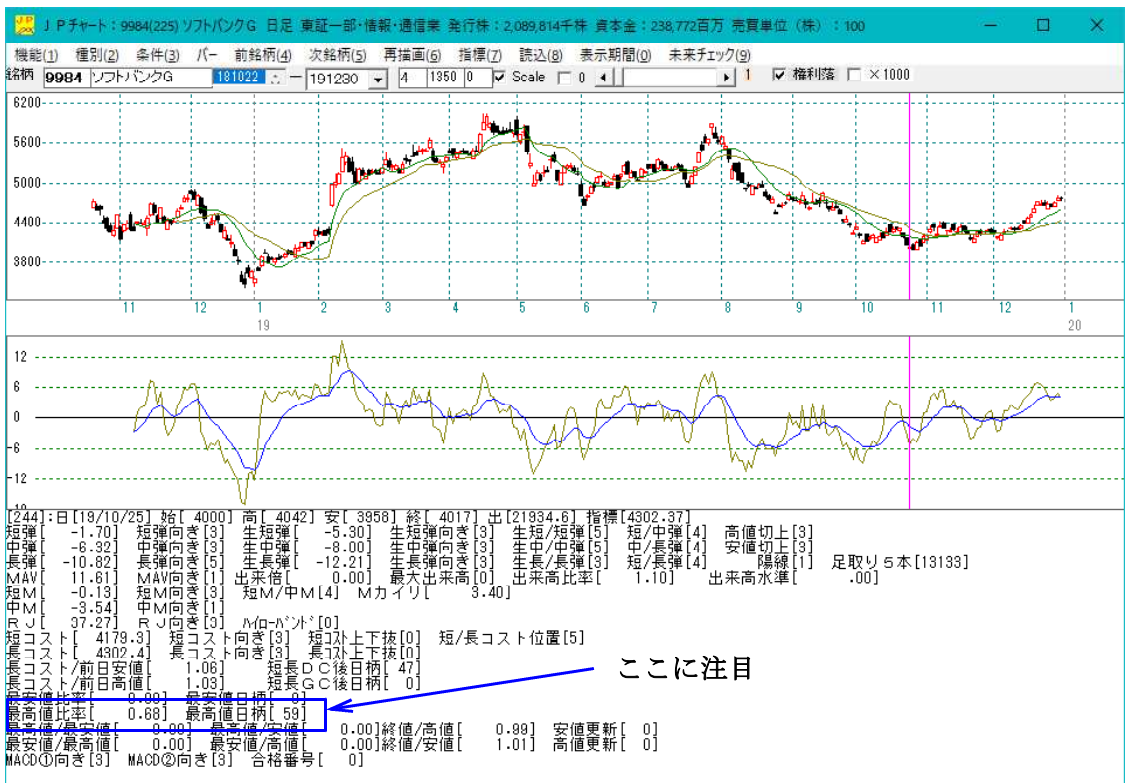
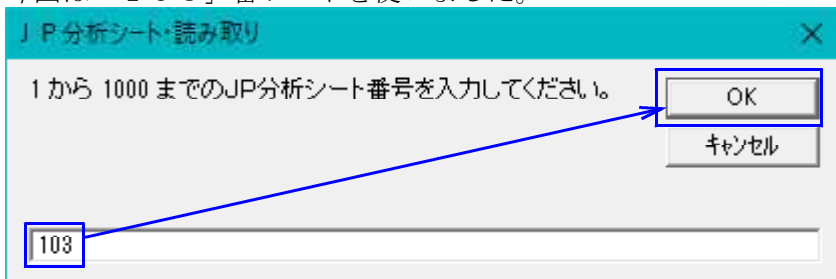
最高値 周期	60
最高値比率 以上	
最高値比率 以下	
最高値日柄 以上	
最高値日柄 以下	
山頂最高値率 周期	

「読み取り」で数値を調べます。

「条件」－「読み取り」



今回は「103」番シートを使いました。

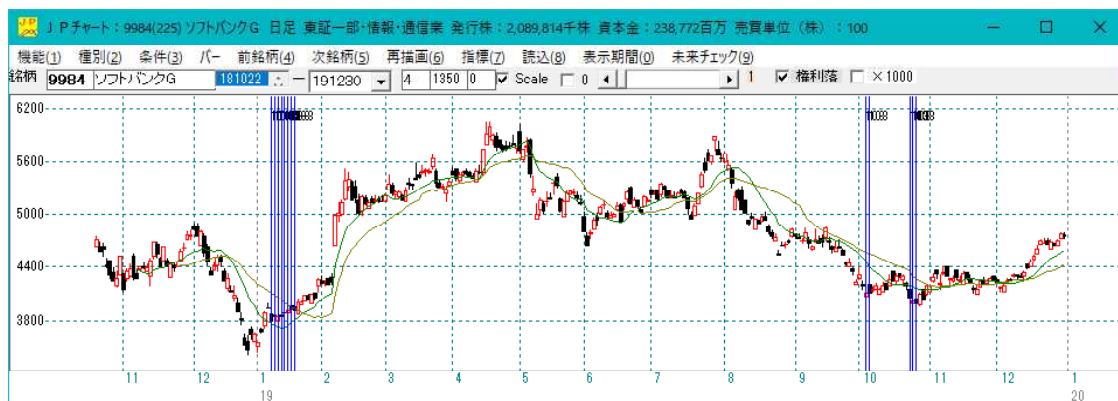


最高値比率[0.68] 最高値日柄[59]

0.68だから、「0.7」以下としよう。

最高値 周期	80
最高値比率 以上	
最高値比率 以下	0.7
最高値日柄 以上	
最高値日柄 以下	
山頂高位率 同期	

「条件」 - 「チェック」



売買サインの作成は、パズルを解くような感じでしょうか。

「千里の道も一歩から」です。

「手っ取り早く儲かる銘柄を知りたい」・・・。
そんなものがあるなら、わたしが教えてもらいたいぐらいです。

もし、あるとしたなら、自分だけ儲けるのではないのでしょうか。
銘柄配信サービスをしている人たちも、100%儲かるわけではないから配信しているのです。

J P メール配信もその内の1つです。最後は、自分で吟味しましょう。